

# 予防接種について



上富田町保健センター  
電話 47-5300

私たちの日常生活の中では、さまざまな細菌やウイルスが共存しているため、それぞれに対する抵抗力がないと病気(感染症)にかかってしまいます。妊娠中のお母さんから赤ちゃんにプレゼントされた病気に対する抵抗力(免疫)は、時期が来るとほとんどが自然に失われていきます。そのため、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが、予防接種です。予防接種をすることで免疫をつくることができ、発病を予防したり、症状を軽くしたりすることができます。子供は発育とともに外出の機会が多くなります。保育所(園)や幼稚園に入るまでには、予防接種で免疫をつけ、感染症にかからないように、また他の人に感染させないようにしましょう。

## 予防接種一覧表

開始年齢	予防接種の種類	接種回数	標準的な接種期間	ワクチンの種類	通知方法
2 カ 月	◎小児肺炎球菌(※1)	計4回			
	初回	3回 (27日以上の間隔をあける)	2カ月～7カ月未満 (生後12カ月未満まで)	不活化ワクチン	訪問
	追加	1回 (3回目の接種後60日以上の間隔をあけて)	12カ月に至った日以降から (生後12カ月～15カ月の間)		
	◎B型肝炎	計3回 27日以上の間隔で2回接種後、1回目から139日以上の間隔をおいて1回	2カ月～1歳未満	不活化ワクチン	訪問
	◎ロタウイルス(※2)	計2～3回			
	ロタリックス(1価)	2回	6週～24週 初回接種は生後14週6日までに行う	生ワクチン	訪問
	ロタテック(5価)	3回	6週～32週 初回接種は生後14週6日までに行う		
	◎五種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	計4回			
	I 期初回	3回 (20～56日までの間隔内で)	3カ月～7カ月未満	不活化ワクチン	訪問
	I 期追加	1回 (3回目の接種後6～18カ月の間隔内で)	90カ月未満		
5 カ 月	◎BCG	計1回	5～8カ月	生ワクチン	訪問
6 カ 月	◎日本脳炎	計4回			
	I 期初回	2回 (6～28日間隔内で)	3歳～4歳	不活化ワクチン	4か月 健診時
	I 期追加	1回 (初回接種後おおむね1年後)	4歳～5歳		
	II 期	1回	9～10歳未満	通知	
1 歳	◎麻疹風疹(MR)	計2回			
	I 期	1回	12カ月～24カ月未満	生ワクチン	10か月 健診時
	II 期	1回	年長児(小学校就学前の1年間)		
	◎水痘(みずぼうそう)	計2回 1回目の接種後、6～12カ月の間隔内で2回目を接種する。	12カ月～36カ月未満	生ワクチン	10か月 健診時
11 歳	◎二種混合 (ジフテリア・破傷風)	計1回	11～12歳未満	不活化ワクチン	通知
開始年齢	予防接種の種類	接種回数	標準的な接種期間	ワクチンの種類	通知方法
1 歳	○おたふくかぜ	計1回	1歳	生ワクチン	10か月 健診時

(※1)小児肺炎球菌は、生後7カ月以降から接種を開始する場合は、接種回数が違ってきます。

「予防接種と子どもの健康」をご参照ください。もしくは、保健センターまでお問い合わせください。

(※2)ロタウイルスワクチンは、ワクチンの種類が2種類あります。ワクチンによって接種回数が異なります。

◆定期接種の場合、対象年齢を過ぎると任意接種となり、接種費用がかかりますので注意してください。

◆任意接種の場合、接種の有無については保護者の判断になります。自費となりますので、費用などは医療機関にお問い合わせください。

◆上記の欄には標準的な接種期間(病気にかかりやすい時期を考慮して接種が勧められる時期)を記しています。対象年齢とは異なりますので注意してください。